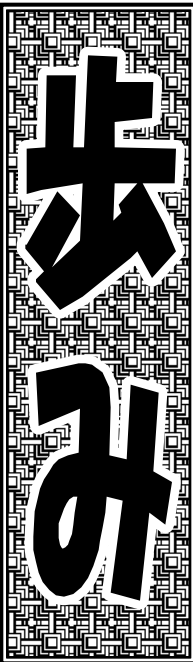


全港湾・全国港湾中央委員会開催

18春闘 全国統一要求、確立！

要求額20,000円 65歳定年延長



2018.2.19
NO.617号
全港湾関西地方
阪神支部
大阪市港区築港
1-12-27
06-6574-8424
078-303-0800
全港湾は一人
でも入れます

全港湾中央委員会

1月22・23日の2日間、パレス日港福において、全港湾第39回中央委員会が開催され、阪神支部からは10名が参加しました。

開会あいさつで中央本部松本執行委員長は、安倍政権の政策と憲法改正に向けた動きを批判し、「トランプ政権を追随する安倍首相からは戦争がしたいという姿勢が読み出ている。アメリカに対し北朝鮮と早急に平和条約を結ばせ、東アジアを平和に導くことが国際的にも重要である」と話されました。その実現に向けて一丸となって前進させる



全港湾第39回中央委員会

18春闘方針案で真島書記長は、「大企業は内部留保が膨れ上がっており、賃金や人手不足問題に於いて格差が広がっている。現状、労働者の生活向上の為に賃金引き上げと定年延長に重点を置いた要求をしていきたい」と提案され、「3%の賃上げを要求するが、景気回復・経済の好循環に

必要性も説かれました。来賓として出席された全国港湾系委員長からは、労働組合の産別最低賃金の要求に對しての日本港運協会との2年間に及ぶ交渉経過の説明があり、独占禁止法を盾にする日港協の姿勢を批判されました。

1月30日には労使政策委員会が控えており、日港協の回答を注視しなければなりません。また、「先進国で2000年の賃金を下回っているのは日本だけであり、きつちりと対価を支払わせる港湾を構築する運動を上げていく必要がある」と述べられました。

全国港湾中央委員会

向けての要求であり、それが中小企業まで波及するシステムを政府に考えさせなければならぬ」との説明もありました。

続けて1月24・25日の両日、全国港湾第10回中央委員会が開催され、阪神支部からは11名が参加し総勢242名が集まりました。

主催者代表系谷執行委員長あいさつでは、賃金・定年延長・週休二日制や港湾年金制度等、港湾を他産業に先駆けて魅力あるものにする必要性を説かれ、全ての課題については、「きつちりと料金を収受すること

18春闘方針案で真島書記長は、「大企業は内部留保が膨れ上がっており、賃金や人手不足問題に於いて格差が広がっている。現状、労働者の生活向上の為に賃金引き上げと定年延長に重点を置いた要求をしていきたい」と提案され、「3%の賃上げを要求するが、景気回復・経済の好循環に



全国港湾第10回中央委員会

「言葉のまやかしに騙されてはいけない。全国港湾では正していくとの方針が確立されており、言っていることは間違っていないが、現実問題として全く実現されていない」と主張。検数労連の発言を一蹴する場面もあり、阪神支部の取り組みの正当性がさらに際立つ形となりました。

最後に総括発言では、大港労協・三宅事務局長の「元請け責任を追求するべきだ」との発言を引用し、「ユーザーと接点があるのは元請け事業者であり、きつちりとした料金を収受することが指定事業者問題を



周の幽王に、褒（ほうじ）という名の后（きさき）がいた。全く笑わなかった褒があるとき、

いくさを告げる火があがるのを見て喜んだ。「あな不思議、火もあれ程多かりけるな」后が笑つてのを見たばかりに幽王は不要の火をたき、のろしをあげ、揚げ句、国は滅んだ。いま、各地でつづく「火」の厄災にこの故事を思い出している。突如として噴煙をあげ、自衛隊員の命を奪った火山。共同住宅を焼き尽くし、入居者11人を死に至らしめた火災。そしてまた信じがたい惨事が起きた。佐賀県の住宅街に陸上自衛隊のヘリコプターが墜落。民家が炎上した。離陸からわずか7分間に何があつたか。隊員は亡くなつており、テレビで見た映像には、機首からまっすぐに落ちていく様子が映っている。民家には小学5年の女の子がいた。家はどつてもいい、家族が無事でよかったという父の言葉がすべてを物語っている。奇跡的に軽傷ですんだ女の子は、助かったと知るや声をあげて泣いたという。再び、があつてはならない事故である。「あな不思議」ですませば、災いの火の手はすぐまたあがる。

阪神支部18春闘討論集会 春闘勝利のために団結し、 賃上げ・労働諸条件を勝ち取ろう！



1月13・14日、阪神支部18春闘討論集会が神戸ホテルフールツフラーで開催されました。

南副委員長の開会の挨拶に始まり、座長に池口氏（執行部）と、永井氏（陸コンテナ輸送）が選出され、執行部と分会員合わせて計123名の参加の下、開催されました。

関西地方本部大野委員長の挨拶があり、安倍政権の憲法改悪によって平和が脅かされる問題について話されました。

次に、畠山委員長から代表挨拶があり、ヤマト運輸を筆頭に残業代が全額支払われていない賃金未払い問題があるにも関わらず、安倍政権が残業代ゼロなどの働き方改善を押し進めよう

長として現況の危険性を話され、また、貨物運送改正約款についても説明され、運送業界は運賃上げを含め、労働環境は少したが良くなっている、賃上げについても活発な討論を求めました。

次に、中央本部を代表して真島書記長が春闘激励の挨拶をされました。

その後、河野書記長より「18春闘方針具体化（案）」が提案されました。

日興サービス分会から活動経過が話され、労働者派遣法に基づき直接雇用を求めて日検を名古屋地方裁判所に提訴し、これからまたたかい続けますとの報告がありました。

畠山委員長の総括

括答弁があり、碓書記次長が「18春闘討論集会のまとめ」を提案し、採択されました。

最後に坂本副委員長より閉会の挨拶がされ、畠山委員長の団結ガンバローで散会しました。



春闘勝利に向け団結してガンバロー！！

機関紙 コンクール

今年も恒例の機関紙コンクールが行われ、4分会が参加されました。

金賞に日本コンテナ輸送分会の「トレーラー」、銀賞に大運分会の「潮」、銅賞に全日検神戸分会の「検数労働」、努力賞に新神戸セキユリティ分会の「SKS分会ニュース」が選ばれました。

今後もコンクールに参加し、分会が増えることを教宣部からも切に願います。

質疑 討論

海貨事務に関して、派遣労働者の使用が可能ということもあり正規労働者の人数が減っています。女性の地位確立も併せて若い世代が目を向けてくれるような港湾の魅力を出せる運動に取り組んでいきたい。

大運分会 田村 岳士

関係のない話であり、本当のところは大企業優遇の制度でしかない。更に今後特殊車両が増えるとダンピングに繋がる懸念があるので断固として反対して頂きたい。

私たちが働く北港・南港ではごみのポイ捨てが多いので阪神支部の活動の一環として違法駐車問題と併せて取り組んでいきたい。

大運分会 上田 周一



会社に人員補充を要求しているが、組織拡大のためにも労働者の補充要求については最重要課題として取り組んでいきたい。また、45FTコンテナと全長25メートル特殊車両について、ドライバー不足解消のためとなるが、国から出る助成金は中小企業には

45FTコンテナ公道走行について基本的には港から出さない、公道を走らせない取り組みに出来ないか。また、今後公道を走ることにな

なったら港運の仕事が減るし、いずれ規制が緩和され、安全確保が本当に維持できるのか不安があります。それと全長25メートル特殊車両の走行は本当に可能なのでしょうか。

日本コンテナ輸送分会 横井 伸也



分会独自のアンケート結果を基に要求額3万円を提案します。

日本コンテナ輸送分会 相川 勝彦



私たちの職場では徹夜労働に従事した翌日に休日を取得すると3・5時間カットされる問題がありました。が、畠山委員長の度重なる労務折衝のおかげもあり全国に先駆けてトライアルという形で日・祝祭日前日の徹夜労働のカットはなくなりました。しかし、平日のカットは依然として残って

います。

雇用延長者の働き方について、職員時代と仕事内容は変わらず、賃金は職員時代の6〜7割程度、一時金も志程度しか支払われません。日本の情勢が65歳定年の流れになっていると感じます。私たちが65歳定年を見据え会社との雇用延長協定を改定していかねればならないと思います。

全日検神戸分会 河本 英博



地震や津波の被害にあつたとき、いち早く復旧するのが我々の責任ではないかと思つたのですが、まだまだ企業が協力的だとは言えません。企業が真剣に防災訓練に参加するよう港湾局に指導・要請の申し入れを行うなど取り組みの強化をお願いします。

後藤回漕店分会 宮本 政志



18春闘連載コラム(前編)

労働者にしのび寄る

「働き方改革」法案がもたらす罠

過労死・過労自殺
使い捨てにされる
労働者の命

訴された電通は、たった罰金50万円の有罪判決を言い渡されたが、命の代償にしては軽く、再発の抑止にはならない。

彼女将来は、無残にも打ち砕かれ、残された家族の方々の心傷を察することである。

そして追い討ちをかけるように、東京オリンピック開催により建てかえが急ピッチで進む新国立競技場で建設工事に従事していた16年4月入社の人男性社員

その後、労基法違反で起

日本貨物検数協会闘争

大阪府労働委員会証人審問行われる

大阪府労働委員会は証人審問行われる

この事件は、阪神支部と日検とが指定事業体の労働者を日検に毎年120人程度を移籍させることに関して、労働条件の取決めを協議すべく団体交渉の開催を求めたにも関わらず、使用者性がなくということを理

この事件は、阪神支部と日検とが指定事業体の労働者を日検に毎年120人程度を移籍させることに関して、労働条件の取決めを協議すべく団体交渉の開催を求めたにも関わらず、使用者性がなくということを理

この事件は、阪神支部と日検とが指定事業体の労働者を日検に毎年120人程度を移籍させることに関して、労働条件の取決めを協議すべく団体交渉の開催を求めたにも関わらず、使用者性がなくということを理

この事件は、阪神支部と日検とが指定事業体の労働者を日検に毎年120人程度を移籍させることに関して、労働条件の取決めを協議すべく団体交渉の開催を求めたにも関わらず、使用者性がなくということを理

この事件は、阪神支部と日検とが指定事業体の労働者を日検に毎年120人程度を移籍させることに関して、労働条件の取決めを協議すべく団体交渉の開催を求めたにも関わらず、使用者性がなくということを理

この事件は、阪神支部と日検とが指定事業体の労働者を日検に毎年120人程度を移籍させることに関して、労働条件の取決めを協議すべく団体交渉の開催を求めたにも関わらず、使用者性がなくということを理

この事件は、阪神支部と日検とが指定事業体の労働者を日検に毎年120人程度を移籍させることに関して、労働条件の取決めを協議すべく団体交渉の開催を求めたにも関わらず、使用者性がなくということを理

この事件は、阪神支部と日検とが指定事業体の労働者を日検に毎年120人程度を移籍させることに関して、労働条件の取決めを協議すべく団体交渉の開催を求めたにも関わらず、使用者性がなくということを理

選挙の争点隠しをしたのである。ここに安倍暴走政権のさらなる労働改悪政策が垣間見える。

安倍内閣が今通常国会に上程しようとしている「働き方改革」法案の落とし穴について、その危険性を指摘するとともに法改正(改悪)を阻止しなければならぬことを2連載で解説していききたい。

働き方改革の危険な落とし穴 その中身とは

はじめに、「働き方改革」一括法案は、過労死ラインをはるかに超える月100時間の残業を容認する

令で作業に従事していることや、無断での派遣契約への切り替えなどを証言しました。

最後に岡山委員長からは、検数業務の派遣解禁に際して、日検はOB職員の受け皿会社としての指定事業体という関係から、飽くなきコスト削減のために指定事業体若年労働者を採用させて日検に派遣するなど、労務コストを抑える手段として、当初の趣旨を逸脱している経緯を説明しました。

また、二重派遣や派遣可能期間超過などの問題さらには、全国港灣でも

「残業上限規制」と裁量労働制の拡大や脱時間給の、残業代ゼロ法案(高度プロフェッショナル制度)導入など、労働基準法、労働安全衛生法、労働時間等設定改善法の労働時間法に制に関わる「改正」案、「多様な働き方」に応じた「多様な賃金」を認める「同一労働同一賃金」を盛り込んだ労働契約法、パート労働法、労働者派遣法の均等均衡待遇に関わる「改正」案、「労働生産性向上」と「多様な就業形態の普及」を明記した雇用対策法、「改正」案にじん肺法「改正」案を加えた8法案を一つにまとめたものである。

冒頭で触れたように「過労死・過労自殺」が横行しているにもかかわらず、月100時間の残業を法案にすれば、長時間労働の是正の本気度はないといっている。これでは「過労自殺」に追い込まれた労働者や遺族の方がうかばれない。

安倍「働き方改革」の「実行計画」では、「創造性の高い仕事で自立的に働く個人が意欲と能力を最大限に発揮し、自己実現をすることを支援する法制が必要である」として、「高度プロフェッショナル制度」の創設と「企画業務制裁量労働制の見直し」が盛り込まれている。前者は「脱

時間給」で労働時間と関係なく働かせる、残業代ゼロ法案、ともいつべきものであり、後者は、実際に働いた時間とは関係なく労使協定で残業とみなした時間分の手当を支給すれば、あとは残業をさせ放題といつものである。

「意欲と能力を最大限に発揮」という建前は詭弁にすぎず、単なる労働強化・過密労働の押し付けであり、その成果は、結局は使用者のみに配分される制度である。

その証左に第二次安倍内閣発足直後(14年9月)の「アベノミクス」は、「働き方改革」との関連で、「労働生産性向上」を強調し、17年3月に発表された「働き方改革実行計画」では、「生産性の向上の成果を働く人に分配することで、賃金の上昇、需要の拡大を通じた成長を図る『好循環』が構築される」と述べている。

しかし安倍内閣が発足して5年になるが、資本金10億円以上の大企業は暴利を拡大して内部留保を56兆円(総額413.3兆円)も増やす一方で労働者の実質賃金は、10万円低下している。先にも言ったが、「労働生産性の向上」は、大企業の収益につながっても労働者の賃金上昇には全く結びつかないのだ。

「働き方改革」は、大企業労働者の賃金上昇には全く結びつかないのだ。

「働き方改革」は、大企業労働者の賃金上昇には全く結びつかないのだ。

「働き方改革」は、大企業労働者の賃金上昇には全く結びつかないのだ。

「働き方改革」は、大企業労働者の賃金上昇には全く結びつかないのだ。

「働き方改革」は、大企業労働者の賃金上昇には全く結びつかないのだ。

「働き方改革」は、大企業労働者の賃金上昇には全く結びつかないのだ。

「働き方改革」は、大企業労働者の賃金上昇には全く結びつかないのだ。

「働き方改革」は、大企業労働者の賃金上昇には全く結びつかないのだ。

「働き方改革」は、大企業労働者の賃金上昇には全く結びつかないのだ。

「働き方改革」は、大企業労働者の賃金上昇には全く結びつかないのだ。

「働き方改革」は、大企業労働者の賃金上昇には全く結びつかないのだ。

「働き方改革」は、大企業労働者の賃金上昇には全く結びつかないのだ。

「働き方改革」は、大企業労働者の賃金上昇には全く結びつかないのだ。

「働き方改革」は、大企業労働者の賃金上昇には全く結びつかないのだ。

「働き方改革」は、大企業労働者の賃金上昇には全く結びつかないのだ。

「働き方改革」は、大企業労働者の賃金上昇には全く結びつかないのだ。

(次号へつづく)

カマヤん 子ども食堂 ありむら港



兵庫労連 3000万署名決起集会

講師 和田進氏(神戸大学名誉教授)「安倍9条改憲の狙いと背景」
018年1月9日 神戸市勤労会館多目的ホール



【和田進教授をする講義】

和田進教授は、1月9日、兵庫労連は「安倍改憲NO! 憲法を生かす全国統一署名」(3000万署名)を成功させようと、3000万署名決起集会を神戸市勤労会館多目的ホールで開催し、各単組から約50名が集まりました。記念講演では、神戸大学和田進名誉教授を迎え、「安倍9条改憲の狙いと背景」改憲発議をさせないため、「」をテーマに講義され、改憲に固執し、安倍政権が目指す国家づくりは「軍事大国」だと批判しました。また9条改正反対の国民世論調査で各紙過半数を超えている一方で、災害派遣や災害救助活動で評価されている自衛隊に着目し、美しい日本の憲法をつくる会が「ありがとう自衛隊キャンペーン」と称し、7月14日より全国縦断キャラバン隊を出発させ、「ありがとう自衛隊」の声を広め、自衛隊を憲法に明記しようと呼びかけています。和田氏は、9条3項

最後に和田氏は、私たちが自衛隊明記の危険な狙いを徹底して暴露し、「3000万署名」の推進拡大させること。北朝鮮の核ミサイル開発を利用しての改憲策動に対して、政府の核兵器禁止条約への参加の国際世論づくり、米朝軍事対決の危険性とその惨害を9条

執行委員 鈴木 大介

9条改憲 自衛隊明記の危険な狙い 「対話」と「学習」を深め、3000万署名を広げよう

「安倍改憲NO! 憲法を生かす全国統一署名」(3000万署名)を成功させようと、3000万署名決起集会を神戸市勤労会館多目的ホールで開催し、各単組から約50名が集まりました。記念講演では、神戸大学和田進名誉教授を迎え、「安倍9条改憲の狙いと背景」改憲発議をさせないため、「」をテーマに講義され、改憲に固執し、安倍政権が目指す国家づくりは「軍事大国」だと批判しました。また9条改正反対の国民世論調査で各紙過半数を超えている一方で、災害派遣や災害救助活動で評価されている自衛隊に着目し、美しい日本の憲法をつくる会が「ありがとう自衛隊キャンペーン」と称し、7月14日より全国縦断キャラバン隊を出発させ、「ありがとう自衛隊」の声を広め、自衛隊を憲法に明記しようと呼びかけています。和田氏は、9条3項

最後に和田氏は、私たちが自衛隊明記の危険な狙いを徹底して暴露し、「3000万署名」の推進拡大させること。北朝鮮の核ミサイル開発を利用しての改憲策動に対して、政府の核兵器禁止条約への参加の国際世論づくり、米朝軍事対決の危険性とその惨害を9条

最後に和田氏は、私たちが自衛隊明記の危険な狙いを徹底して暴露し、「3000万署名」の推進拡大させること。北朝鮮の核ミサイル開発を利用しての改憲策動に対して、政府の核兵器禁止条約への参加の国際世論づくり、米朝軍事対決の危険性とその惨害を9条

平和主義理念から訴えようと締めくくりました。講演の後、北島兵庫労連事務局長は、署名は対話が必要であるとし、併せて学習をしようと呼び、憲法共同センターが作成したDVD(約20分)を職場集会などで活用して、学習を深め署名を推進しようと呼びかけました。

18春闘・メデー 横断幕完成!!! (神戸ブロック)
神戸ブロックでは、毎年恒例の18春闘とメデー用の横断幕を作成しました。
参加された皆さんお疲れさまでした。

分かるかな?

懸賞クイズ



【問題】

欄に入る同じものは?

		日	
色	見	本	
		時	
	人	間	
様			

616号の回答 「2」

16名の方から応募があり、全員が正解でした。抽選の結果、以下5名の方にQ.U.Oカードを進呈します。

前田 悠里(内外ワーディング)、三浦 孝治(大洋)、玉代勢 秀矢(全日検神戸)、五百倉 治(新神戸ビル)、継本 照美(ジャパンEXP)

617号の締め切り日は、2月26日(月)です。ふるってご応募ください。



横断幕作成の様子 1から手作りです。

